產業建設委員会

審查概要

◎委員長 ○副委員長

◎三宅繁博 ○眞鍋幹雄

三浦克彦 飛鷹裕輔

三好 平 曽我部 清

議案第68号

令和5年度

四国中央市一般会計補正予算(第4号)

質問》

駅・周辺施設整備事業の伊予三島駅南口の駐輪場整備 について詳細を伺う。

また、完成の予定時期についても伺う。

答弁》

当該駐輪場には、現在、屋根がないため、今回の補正 予算では、屋根と電灯の整備についての設計委託料を 計上したものである。

完成予定時期は、来年度中もしくは再来年度の頭を想 定している。 議案第82号

令和5年度

四国中央市一般会計補正予算(第5号)

質問》

工業用水道料金負担軽減事業について、3つのダムにおける金額、企業など、それぞれの詳細を伺う。

答弁》

企業については、34 社 37 工場が対象であり、現在、 水道局と工業用水の契約を結んでいる市内の製紙企業 全てを対象としているもので、3 水系それぞれの契約 水量に基づいた減額を行う予定としている。

金額については、税込みで新宮水系では 7800 万円、 柳瀬水系では 1500 万円、富郷水系では 1億 5700 万円、 合計 2億 5000 万円を見込んでいる。

総務市民委員会



教育厚生委員会



産業建設委員会



令和6年1月1日に発生した能登半島地震により、犠牲となられた方々にお悔やみを申し上げるとともに、被災された全ての方々に心よりお見舞い申し上げます。

現在も非常に厳しい状況が続いておられることと存じます。被災地域の一日も早い復旧と皆さまの日常に笑顔が戻りますことを心よりお祈り申し上げます。

四国中央市議会

議会だより 編集委員会

○猪川 護 ○横内博之杉浦良子 眞鍋利憲飛鷹裕輔

議会だよりには載せきれませんが、新型コロナウイルス感染症が5類に移行された昨年5月からは、行政視察や管内調査などの調査研究をする機会や、祝賀行事に呼んでいただけることが増えてきました。また、12月臨時議会では、紙面のとおり、議長・副議長をはじめ、各委員会も新体制となりました。

令和6年は、市発足20周年となる記念すべき年であり、市議会議員選挙も控える特別な年でもあります。議会の存在感をより一層感じられるように、議会だより編集委員会一同取り組んでまいりますので、ぜひ3か月に1度の発行を楽しみにお待ちください。

◎委員長 ○副委員長

総務市民委員会

審查概要

○原田泰樹 ○谷内 開 山川和孝 川上賢孝

谷 國光

篠永誠司 吉田善三郎

議案第68号

令和5年度

四国中央市一般会計補正予算 (第4号)

議案第75号

公の施設の指定管理者の指定について

質問

市発足 20 周年記念事業 1334 万円は、記念品などが大枠を占めているが、この用途について詳細を伺う。

答弁》

市発足 20 周年記念事業の内容については、実施計画書を 3 月までに作成できるよう進めている。 3 月議会では、具体的な内容を議員や市民に周知できると考えている。また、今回の補正では、市に功績のあった功労者の表彰なども含めた記念品などを計上している。具体的なものとしては、紙のまちを PR するため、セルロースナノファイバーを製造している市内の製紙会社などに記念品などの製作を依頼している。

質問 》》

市民文化ホールは、公募によらない選定であるが、新たに指定管理者とする条件など、従前よりハードルを上げた部分や要求をした部分について伺う。

答弁》

市民文化ホールは、指定管理 2 期目となる令和 6 年度から、公民館や学校施設などに出向き実施する、アウトリーチ活動を更に充実させ、地域密着型のホール活動を展開するよう要求し、現在、指定管理者である NPO 法人四国中央市公共施設管理運営センターや市関係部局と内容について協議している。また、これまでも何度か実施してきた映画鑑賞事業の充実についても、2 番館のような役割で映画鑑賞の機会を創出するよう要求している。

◎委員長 ○副委員長

教育厚生委員会

審查概要

○吉原 敦 ○眞鍋利憲

横内博之 杉浦良子 猪川 護 山本照男

議案第64号

四国中央市太陽の家条例の 一部を改正する条例について 議案第68号

令和5年度

四国中央市一般会計補正予算 (第4号)

質問》

短期入所サービスの定員の3人のうち男女ごとの定員 はあるのか

また、短期入所と日中一時支援との区分について、説明を求める。

答弁》

11月1日以降、太陽の家では南棟が男性、北棟が女性と分かれているが、南棟の一部に男女共用の部分がある。改正案では、南棟の男女共用の部分で調整が可能であるため、男女ごとの定員を定めているものではない。区分については、今回の内容は、短期入所サービスとなるため、基本的には宿泊が前提となる。日中一時支援については、今後、対応できるように検討していきたい。

質問 》》

教育支援センター設置事業の125万4000円について、 教育支援センターへの会計年度任用職員の増員による ものであると理解しているが、対象施設及び人員数を 伺う。

答弁》

対象施設は、教育支援センター「あおぞら」である。 人員数は、現在、職員 1 人で運営しているため、もう 1 人増員し、基本的には 2 人以上の体制で児童生徒に 対応することを考えている。

^{令和5年}12月_{定例会} 議決結果一覧

番号	件 名	議決結果
議案第 63 号	四国中央市特別職の非常勤職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 64 号	四国中央市太陽の家条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 65 号	四国中央市快適で美しいまちづくりの推進に関する条例及び四国中央市空家等対策協議会条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 66 号	四国中央市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 67 号	四国中央市火災予防条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 68 号	令和 5 年度四国中央市一般会計補正予算(第 4 号)	原案可決
議案第 69 号	令和 5 年度四国中央市国民健康保険事業特別会計補正予算(第 1 号)	原案可決
議案第 70 号	令和 5 年度四国中央市介護保険事業特別会計補正予算(第 2 号)	原案可決
議案第 71 号	令和 5 年度四国中央市水道事業会計補正予算(第 1 号)	原案可決
議案第 72 号	令和 5 年度四国中央市工業用水道事業会計補正予算(第 1 号)	原案可決
議案第 73 号	愛媛県市町総合事務組合規約の変更について	原案可決
議案第 74 号	愛媛県市町総合事務組合の共同処理事務構成団体からの脱退に伴う財産処分について	原案可決
議案第 75 号	公の施設の指定管理者の指定について	原案可決
議案第 76 号	公の施設の指定管理者の指定について	原案可決
議案第 77 号	市道路線の認定について	原案可決
議案第 78 号	物品購入契約の締結について	原案可決
議案第 79 号	野田財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第 80 号	四国中央市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 81 号	四国中央市手数料条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 82 号	令和 5 年度四国中央市一般会計補正予算(第 5 号)	原案可決
議案第83号	令和 5 年度四国中央市水道事業会計補正予算(第 2 号)	原案可決
議案第 84 号	令和 5 年度四国中央市工業用水道事業会計補正予算(第 2 号)	原案可決
議案第 85 号	令和 5 年度四国中央市公共下水道事業会計補正予算(第 1 号)	原案可決
議案第 86 号	四国中央市監査委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
認定第 1号	令和4年度四国中央市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定第 2号	令和4年度四国中央市水道事業会計決算、四国中央市工業用水道事業会計決算及び四国中央市公共下水道事業会計決算の認定について	認定
選挙第 1号	愛媛県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について	指名推選
5 年 陳情第 5 号	学校給食の無償化を求める意見書の提出を求める陳情について	継続審査
5年 陳情第 1号	「物価高騰に見合う生活保護基準の引上げを求める」意見書を国へ送付することを求める陳情書	継続審査
5 年 陳情第 2 号	保育士配置基準の改善及び保育士の処遇改善を求める陳情書	継続審査
5 年 陳情第 3 号	健康保険証の廃止を中止し、存続を求める陳情書	不 採 択

飛鷹裕輔 議員



安心・安全のまちづくりについて

以前、市道などに対する要望 を受け、道路管理者に相談し たところ、県とも連携し、道 路鋲を設置することで危険回 避に非常に効果的な対策を講 じていただいた。

しかし、まだ市内には防護柵 などの設置がかなわず危険筒 所は存在する。市道などの安 心・安全対策について伺う。

答弁》》市長、経済部長、建設部長

道路と隣接地に段差があり、転落の危険がある箇所は、ガードレー ルなどの防護柵による対策が中心となり、道路鋲の設置実績は多く ない。一方で、生活道として利用される河川の管理道などにおいて は、施設の維持管理上、防護柵の設置ができない箇所もある。その 対策として道路鋲は、視認性の向上により、転落を防止する効果が あることから、今後は、このような設置困難な道路については、施 設管理者などとも協議し、道路鋲の設置を検討していく。



その他の質問 ▶ 平和行政の取り組みについて



谷 國光 議員



SDGsな職場環境を目指して(ブラック化してしまった市役所)

質問 〉〉〉

市職員の働き方は今の時代に 逆行しており、サービス残業 を含めた時間外勤務が多すぎ るのではないか。また、パワー ハラスメント、セクシュアル ハラスメントの訴えはあると 思うが市の対応を伺う。

答弁》》副市長、総務部長、人事課長

国の各省庁においても、増加する業務量により、官僚の退職が相次 いでいる状況である。地方自治体は、国や県の受け皿的な組織であ り、おのずと業務量が増加していると認識している。

時間外勤務は、職員の健康及び福祉を害することがないよう必要最 小限の勤務を所属長が命じ、その時間に応じ、時間外勤務手当は、 適正に支払われている。また、ハラスメント相談員を市役所各所に 配置し、ハラスメントに係る相談や訴えを広く受け付ける体制を構 築している。職場環境の悪化に悩んでいる職員が、躊躇なく訴え出 ることができる体制を整え、人事課を中心に職場全体でハラスメン トの防止に取り組みたい。

日程や内容などを知りたい方は…

市報のお知らせ欄を ご覧になるか、 市議会ホームページ に、定例会日程を 掲載しています。



市議会ホームペーシ



四国中央市議会では、

誰でも本会議を傍聴することができます。

傍聴を希望される方は、

住所と氏名を記入して入場することになります。

傍聴席には限りがありますので、

団体で傍聴を希望される場合は、

あらかじめ議会事務局までご連絡ください。



議会事務局 28-6048







杉浦良子 議員



子供・女性に関する相談について

妊産婦の悩みや子育でに関す ること、DV、ひとり親家庭 の相談など、女性が抱える言 いにくい悩みはたくさんある が、本市の対応窓口はどこか。 また、他市のような的確なア ドバイスや適切な窓口に繋い でくれる相談員の配置や相談 体制の構築について伺う。

答弁》》福祉部長

妊産婦の悩みは「保健推進課」、子育てやひとり親家庭の自立の悩 みなどは「こども家庭課」、DVに関する相談は「地域振興課市民 くらしの相談室」が窓口となり、相談支援に対応している。

本市には、子育てコンシェルジュや子育て支援コーディネーターな どの配置はないが、どの課に相談しても、必要な支援が受けられる 連携体制が図られている。国は、全ての妊産婦、子育て世帯、子ど もへ一体的に相談支援を行う機関「こども家庭センター」の設置を 進めていることから、本市でも、令和7年4月の設置に向け、検 討している。



その他の質問

▶ 市発足 20周年について

▶ 空き家バンクについて



真鍋利憲 議員



公立中学校の休日部活動の地域移行について

質問》

今年6月議会で部活動の地域 移行について質問をした後、 県の推進計画が9月に示さ れた。本市においても地域移 行について検討を行うとして いるが、県の推進計画の内容 と本市の検討委員会メンバー の構成や今後の流れを問う。

答弁 〉〉〉文化・スポーツ振興課長、学校教育課長

県の計画では、具体的な取り組みの方向性として、体制整備までの 間の合同部活動の導入や外部指導者の適切配置、休日の部活動から の段階的な移行、生徒の多様なニーズに応じた活動環境の整備、指 導者への定期的な研修などを行い、令和7年度までに実証事業を 行うなど、全ての市町で着実な推進を図ることが示されている。 本市においても、文化・スポーツ関係者や学校、教育関係者を委員 とした「四国中央市部活動地域移行検討委員会」を令和6年1月 からスタートさせ、持続可能な本市の部活動のあり方について協議 を重ねながら、地域移行の方向性をとりまとめ、四国中央市の推進 計画を策定する。



その他の質問

▶市道区画線の管理及び修繕の現状について



山本照男 議員



学校給食費無償化について

質問 》》

本市では、国の交付金を活用 し、家庭の経済的負担軽減と 子育て支援の一環として、令 和5年度から学校給食費の無 償化に取り組んでいるが、令 和6年度以降も学校給食費 の無償化を恒久的に継続して 行うのか、今後の方向性を伺 う。

答弁》》市長

それぞれの家庭において、給食費は大きなウェートを占めており、 負担を強いられている。本市においても同様に給食費の無償化は、 財政的に相当な負担を伴う。今後の実施については、来年度の予算 編成時に、議員各位の意見なども聞きながら、しかるべき時期に国 の動向を注視し判断したい。



その他の質問

▶ 難聴者への補聴器購入助成について

▶ 小型無人機(ドローン)の活用について

▶健幸なまちづくりについて



三浦克彦 議員



学校施設の空調設備と児童生徒の熱中症対策について

質問 〉〉〉

熱中症対策として整備した小 中学校の普通教室のエアコン 設備も、もはや当たり前のよ うになったが、更に体育館へ のエアコン設置は、児童生徒 の熱中症対策や災害時の避難 所としての環境整備に必要で あると考えるが、導入につい て市の考えを伺う。

答弁》》市長、教育管理部長

近年の異常ともいえる猛暑の中、学校生活を送っている子どもたち が、安全・安心に学べる教育環境を確保するためには、学校施設の 空調設備の更なる充実が求められている。

体育館は、地域住民の避難所としての機能や敬老行事などの社会的 機能を有する施設であることから、空調整備は、地域に安心感を与 えるために必要なものと考えるため、設計を検討していきたい。



その他の質問

- ▶ 介護離職の防止策について
- ▶ 地域共生社会を支える高齢者の活躍について

▶ 奨学金制度について

谷内 開 議員



視覚障がい者のための「音声コード」の利用促進について

質問》

障害者情報アクセシビリ ティ・コミュニケーション施 策推進法が施行された。視覚 障がいのある方全員が点字を 読めるわけでなく、ボラン ティアによる代読か活字文書 読上げ機で音声化する必要が ある。市からの公的な通知に ついて「音声コード」が利用 できるよう推進を要望する。

答弁》》市長

本市から発信する個別の通知文書などについては、「音声コード」 は活用しておらず、家族の支援もしくは、障がい福祉サービスによ るヘルパーや支援員の方に文章の代読をお願いしている。

「四国中央市障がいのある人もない人も共に安心して暮らせる愛あ る社会を目指す条例」が制定され、意思疎通手段の選択機会の確保・ 拡大が規定されていることから、視覚障がいのある方の情報取得と 社会参加促進を図るため、他の自治体の事例を参考にし、より一層 の環境整備と合理的配慮の提供に努め、障がいのある方に優しい社 会の実現に向けて取り組んでいく。



- その他の質問 ▶ 食品ロス削減への住民運動の更なる推進について
 - ▶ 地域猫と去勢手術補助金の拡大について



三宅繁博 議員



荒廃農地の迷惑対策について

質問 》》

荒廃農地から雑草や雑木が生 え、家の中まで虫が入り込ん でくるとの苦情が住民から寄 せられている。

今年度の苦情件数及びその対 策について伺う。

答弁》》市長

今年度の荒廃農地に関する苦情や相談件数は、101件あり、職員が 現地の状況を確認し、所有者などに「農地の適正管理について」の 文書を送付している。文書送付後、市内のほとんどの方には対応し ていただいているが、市外県外の方は、対応されていないことが見 受けられ苦慮している。適正な管理を行っている農地との整合を図 るため、市が草刈りを行うなどの支援は実施していない。

しかし、荒廃農地対策は、農業分野において重要課題であることか ら、担い手の集積を推進していくとともに、景観作物の推奨など、 農地の有効活用に努めていく。



その他の質問

- ▶ 四国中央市農業振興条例の実践について
- ▶ 資材価格の高騰対策について

- ▶ 地域計画について
- ▶ 土地改良事業における受益者負担の軽減について





吉原 敦



城山下臨海土地造成事業埋立て計画について伺う

質問 〉〉

川之江沿岸地区住民の期待と 不安から話題となる同計画 は、安全にプランどおり進ん でいるのか。また、計画の起 点となった防災・減災への配 慮は十分か。旧漁港は、緑地 帯の予定であるが、防災公園 を作る計画なども盛り込まれ ているのか。これからの工事 に更なる安全性を求めたい。

答弁》》市長、建設部長

本事業は本年3月に土地造成工事に着手し、令和10年度末の完成を予定している。現在のところ、計画を阻害するような大きなハードルはなく、地元漁業組合員の皆さまに非常にご尽力いただきながら順調に進んでいる。この事業は、地域住民を津波などから守ること、防災・減災を第一に考え着手した。「レベル2地震動」に耐える構造で、護岸が整備されれば、津波到着時間を30分遅らせる効果がある。旧漁港部分に整備される緩衝緑地は、住民の意見を参考に整備内容を検討し、防災・減災に対する要望についても関係者と十分に協議しながら、地域交通の安全確保や環境対策に努める。



その他の質問

- ▶ 新居浜特別支援学校みしま分校の現状について
- ▶障がい者の一時預かり、レスパイトについて
- ▶ 四国中央市障がいのある人もない人も共に安心して暮らせる愛ある社会を目指す条例の浸透について

山川和孝



放課後児童クラブの待機について

質問》

放課後児童クラブの待機解消への取り組み状況を問う。 また、所管を教育委員会へ変 更することを提案するが、市の考えを伺う。

答弁》》副市長、総務部長

施設面での改善として、長津小学校放課後児童クラブなかよしルーム改修工事が8月に着工し、来年1月中旬の完成を予定している。そして、中曽根小学校放課後児童クラブの新築工事は9月に着工し、来年3月上旬の完成を予定している。この2校においては、待機児童が解消される見込みである。国では、こども家庭庁と文部科学省が、空き教室の利用による学校との連携の強化や、支援員の配置基準の見直しなど、具体的な対策を取りまとめていることから、今後は、その動向や他市の状況も検証しながら、放課後児童クラブの運営に最善な部署を模索していきたい。



その他の質問

- ▶ 市発足20周年記念行事と市の花・木の制定について ▶ 児童遊園地について
- ▶保育園・認定こども園の入園の状況について



横内博之



出産・育児について

質問

今年度から産後ケアの市負担額が増えて、日帰り6時間型の産後ケアであれば、自己負担1500円で受けられるようになった。「お母さんの休息」というニーズが多く、赤ちゃんを預けて睡眠を取る方が9割程度いるとのこと。産後ケア事業の利用状況を伺う。

答弁》》市長、副市長、市民部長、政策部長、福祉部長

産後ケア事業については、より多くの方に利用していただけるよう、 今年度から事業の対象を産後4か月から1年まで延長し、利用料 の引き下げを行った。

この事業への申請者数は、12月1日現在65人で、産婦の約2割に該当する。令和4年度がひと月当たり5.3回の利用であったのに対し、今年度は約18回となっている。

今後も必要な方が利用できるよう、対象となる方に広く周知を行い、 利用促進を図っていきたい。 令和5年

第4回 四国中央市議会定例会

常任・特別・議会運営委員会など

になりました

吉田善三郎

上賢孝

原田泰樹

國光

篠永誠

山川和孝

議会選出監査委員



山川和孝

議会改革調査

特別委員会

谷内 開 委員長 副委員長 杉浦良子

- 飛鷹裕輔
- 三宅繁博
- 吉田善三郎
- ・谷 國光

地域医療対策

特別委員会

委員長 川上賢孝 副委員長 山本照男

- •猪川 護
- 三好 平
- 山川和孝
- 原田泰樹

防災·減災対策調査

特別委員会

真鍋幹雄 委員長 副委員長 横内博之

- 三浦克彦
- 眞鍋利憲
- •吉原 敦
- 曽我部 清



猪川

平

]]#]]



議会運営委員会

吉田善三郎 委員長 副委員長 眞鍋利憲

- •吉原 敦
- 三宅繁博
- •谷内 開
- ·山本照男

議会だより

編集委員会

委員長 猪川 護 副委員長 横内博之

- 杉浦良子
- 眞鍋利憲
- 飛鷹裕輔







第1回 四国中央市議会臨時会(12/1)

長・副議長を

猪川護



(写真右)



四国中央市議会では、議会基本条例に基づき、 議長または副議長に志願する者が、 議会運営に係る所信表明を行っています。

今回の議長及び副議長選挙では、 議長選挙に係る所信表明を篠永誠司議員、 副議長選挙に係る所信表明を猪川護議員が 行いました。

就任のごあいさつ

市民の皆さまには、日頃より市議会の活動に 対しまして、格別なご理解とご協力を賜り、 厚くお礼申し上げます。

私どもは、去る12月の臨時会におきまして、 議長ならびに副議長に就任させていただくこ ととなりました。限りなく光栄に存じますと ともに、その責任の重さに身が引き締まる思 いであります。

これから、皆さま方のお力添えをいただきな がら、円滑な議会運営に努め、四国中央市の 更なる発展と豊かな市民生活の実現に向け、 力を尽くして参る所存でございます。

どうか、皆さま方の温かいご支援並びに、ご 指導、ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申 し上げます。

四国中央市議会

議長 篠永誠司 副議長 猪川 護











エリエール ペーパーテクノロジー 株式会社

大王製紙グループにおける 紙加工・仕上のプロフェッショナル集団



エリエールのティッシュ・トイレットペーパー コピー用紙・段ボール原紙・各種印刷用紙

水田法律事務所

愛媛弁護士会所属 弁護士水田大輔 まずはお気軽にお電話を

30(0896) 2 2 - 4 0 0 3

四国中央市川之江町1856-35 三木ビル3階



交通事故・相続 不動産の問題・離婚 債務整理 その他民事一般

